

秋田市エイジフレンドリー指標体系図

※基幹指標および意識指標の割合は、平成27年度秋田市エイジフレンドリーシティ市民意識調査より抜粋

基本理念	基幹指標(主観的指標)	基本方針	意識指標(主観的指標)	行動指標(客観的指標)	平成27年度実績値
高齢になっても地域社会で活動、活躍することができる社会 いきいきと過ごすことができる社会	自分らしく暮らすことができていると感じている高齢者の割合 (51.8%)	1 安心安全で誰もが集える屋外スペースと建物、施設の整備を進めます。	近所を安心して外出できると感じている高齢者の割合 (19.6%)	1-1 秋田市公共施設のバリアフリー化率	平成28年4月1日現在 47施設/255施設 18.4%
				1-2 高齢者の交通事故発生状況	平成27年 ・死者数 全数4人 うち高齢者2人 ・負傷者数 全数1,097人 うち高齢者165人 平成27年 65歳以上高齢者数 89,376人 ※高齢者数は住民基本台帳年齢別人口集計表(H27.12.31現在)から引用
				1-3 特殊詐欺被害件数	平成27年 特殊詐欺被害の認知状況 57件 うち高齢者39件
		2 交通機関の利便性の向上をはかります	バスや電車などの交通機関は便利で利用しやすいと思う高齢者の割合 (18.3%)	2-1 コインバス資格証明書交付率	平成27年度 59.27%
				2-2 ノンステップバス、低床バス導入状況	平成27年度 秋田中央交通 保有率31.6%(218台中69台) ノンステップバス21台、低床バス48台 合計69台 ※ノンステップ、低床バスについては、交通バリアフリー法適合車両のみ。
				2-3 ユニバーサルデザインタクシー・福祉タクシー導入状況	平成27年度 ・市内タクシー事業者(15事業者)のユニバーサルデザインタクシー、福祉タクシー保有率 3.5%(579両中20両) ・ユニバーサルデザインタクシー 4事業者12両、福祉タクシー 4事業者8両
		3 高齢者の住環境を整備します	現在の住環境に満足している高齢者の割合 (住環境に何らかの不便・不満を感じている高齢者の割合 74.6%)	3-1 高齢者世帯のうち高齢者等の設備(バリアフリー化)の設置住宅の割合	平成25年住宅・土地統計調査 ・バリアフリー化率 43.7% ※65歳以上の世帯員のいる主世帯総数53,050のうち、一定のバリアフリー化 23,200
				3-2 住宅リフォーム助成件数、年間リフォーム実施比率	平成27年度 ・実績 2,646件 年間リフォーム比率 2.93%
				3-3 介護保険制度における住宅改修件数	平成27年度 1,059件
	3-4 サービス付き高齢者向け住宅戸数			平成27年度末現在 23件 611戸	
	4 高齢者の社会参加をはかります	あらゆる世代にとって住みよいまちであると感じている人の割合 (74.4%)	4-1 過去一年以内に趣味・スポーツ・文化・生涯学習などの社会活動に参加した高齢者の割合	32.40% ※65歳以上の割合	
			4-2 地域活動(地域での自治活動や市民活動)に参加している人の割合	平成24年度 49.8%	
			4-3 大学で社会人向けに開催されている講座数	平成27年度 ・秋田市内8大学の公開講座開催数 87件 ※秋田大学(40)、秋田県立大学(9)、国際教養大学(7)、ノースアジア大学(13)、秋田公立美術大学(11)、日本赤十字秋田看護大学(1)、聖園学園短期大学(1)、聖霊女子短期大学(5)	
			4-4 1日20分以上の運動を週1回以上実施している人の割合	平成21年度 ・16歳~24歳 53.9% ・25歳~44歳 52.0% ・45歳~64歳 53.5% ・65歳以上 48.3% ※H22~H27は未調査。H28調査実施予定	
			4-5 高齢者が地域の身近な場所で集うことができる場の数	平成27年度 ・地域サロン数 37地区187サロン	
			4-6 高齢者がスポーツ活動に参加している割合	平成27年度 ・高齢者向け健康運動教室 開催数 20回、参加人数延べ 1,126人 ・「いきいき長寿あきたねんりんピック」スポーツ交流会参加者数 1,103人	

秋田市エイジフレンドリー指標体系図

※基幹指標および意識指標の割合は、平成27年度秋田市エイジフレンドリーシティ市民意識調査より抜粋

基本理念	基幹指標(主観的指標)	基本方針	意識指標(主観的指標)	行動指標(客観的指標)	平成27年度実績値		
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">高齢になっても地域社会で活動、活躍することができる社会</p>		5	あらゆる世代がお互いを認め合う地域と社会をつくります	年齢を重ねることを肯定的に捉える人の割合 (26.3%)	5-1	高齢者や障がい者との交流や、福祉についての理解を授業に取り入れた小・中学校の割合	平成27年度 ・「障がい者や高齢者などとの交流学習の推進」の実践を行った割合 小学校 81.8% 中学校69.6% ・「福祉の現状を理解し、共感するための福祉活動体験」の実践を行った割合 小学校 79.5% 中学校69.6%
					5-2	高齢者、高齢社会に配慮した取組を推進する民間事業者(エイジフレンドリーパートナー)数と取組件数	・エイジフレンドリーパートナー登録数 24事業者・団体 ・取組件数 152件
	<p style="background-color: #f0f0f0; padding: 5px;">地域とのつながりがあると感じている高齢者の割合 (56.1%)</p>	6	高齢者の就業や市民参加の機会を増やします	ボランティア活動や働くことにやりがいを感じている高齢者の割合 (地域活動 56.9%) (就労 65.5%)	6-1	日常的にボランティア活動を行っている高齢者の割合と実人数	平成27年度 ・65歳以上介護支援ボランティア登録者数 374人 ・65歳以上ファミリーサポートセンター登録者数 119人 ・子育てボランティア登録者数 39人 ・65歳以上ボランティアセンター登録活動者数 1,872人 平成27年度 65歳以上高齢者数 88,487人 ※高齢者数は住民基本台帳年齢別人口集計表(H28.3.31現在)から引用
					6-2	希望者全員が65歳を過ぎても働ける企業の割合	平成27年度 希望者全員が65歳を過ぎても働ける企業数と割合 1,085社(全企業数1,348社) 80.5%
					6-3	60歳以上のうちシルバー人材センターへ会員登録している実人数と割合	平成27年度 60歳以上人口 112,592人 会員登録数 875人 割合 0.8% ※平成27年度の60歳以上高齢者人口は、住民基本台帳年齢別人口集計表(H28.3.31現在)から引用
					6-4	地域における支え合いのしくみづくりの先導的取組件数	4件 ※4つの地域包括支援センター圏域をモデル地区として指定し、住民参加型のワークショップを実施
					6-5	地域における主体的な市民活動の取組件数	・地域づくり交付金交付件数 平成27年度 71件 ・秋田市地域保健・福祉活動推進事業補助金交付件数 平成27年度 8件 ・障がい者等自発的活動支援事業補助金交付件数 平成27年度 7件 合計 86件
	<p style="background-color: #f0f0f0; padding: 5px;">意欲的に社会と関わり、さまざまな活動に参加している高齢者の割合 (地域活動 56.9%) (社会参加 32.4%)</p>	7	高齢者の情報環境を整備します	地域において、福祉相談やサービスに関する情報が入手しやすいと回答した高齢者の割合 (20.6%)	7-1	高齢者の暮らしに役立つサービスの情報提供数	秋田市高齢者の暮らしに役立つサービス2015掲載件数 平成27年4月現在 18サービス 118社
					7-2	広報あきたへ的高齢者福祉サービス情報掲載件数	平成27年度 130件 ※平成27年度中に発行した広報あきた(24回)への情報掲載件数
					7-3	秋田市高齢者関連ホームページアクセス件数	平成27年 ・長寿福祉課トップページ 訪問回数 49,595回 ・高齢者のための暮らしのしおりトップページ 訪問回数 14,649回
					7-4	民生委員訪問件数・相談対応件数	平成27年度 訪問回数 86,901回 相談・支援件数 25,805件 うち高齢者に関すること 15,654件
					7-5	地域包括支援センターでの相談件数	平成27年度相談延べ件数 21,578件

秋田市エイジフレンドリー指標体系図

※基幹指標および意識指標の割合は、平成27年度秋田市エイジフレンドリーシティ市民意識調査より抜粋

基本理念	基幹指標(主観的指標)	基本方針	意識指標(主観的指標)	行動指標(客観的指標)	平成27年度実績値
		8 保健、福祉、医療サービスを充実させ、地域社会の支援体制を整えます	医療、福祉サービスの充実に満足している高齢者の割合(15.5%)	8-1 秋田市の健康寿命と平均寿命	健康寿命 男性 78.50年 女性 82.66年 平均寿命 男性 80.21年 女性 86.43年 ※平成25年度試算値 国・県の健康寿命「日常生活に制限のない期間の平均」 市の平均寿命「日常生活動作が自立している期間の平均」
	8-2 65歳以上のうち要介護認定を受けている人の割合			平成27年度 65歳以上高齢者数 88,487人 要介護認定者数 18,886人 割合 21.3%	
	8-3 認知症サポーター養成講座開催回数、受講者数			平成27年度 講座開催回数 492回 受講者数 13,573人	
	8-4 高齢者の権利擁護対応件数			平成27年度 ・秋田県内成年後見人審判件数(後見開始件数) 成年後見 827件 保佐 78件 補助 25件 ・成年後見制度利用者数 後見人市長申立件数 1件 ・地域福祉権利擁護事業の利用者数 契約件数 39件	